GAMBA！

尾駮スポーツ少年団通信
第　７　号
平成１８年１０月２６日発行
発行元：尾駮スポーツ少年団
育成母集団

スポーツの秋　スペシャル号

雨にも負けず　走りきった　駒街道マラソン!!

１０月８日（日）十和田市で行なわれた「とわだ駒街道マラソン大会」に尾駮スポーツ少年団員１０名と育成母集団４名で参加しました。当日は、低気圧の影響を受け、雨や風に悩まされしかも気温も低い天候でした。この天候もあり大会参加者もいつもよりも少ない状態でしたが、尾駮スポーツ少年団の団員と育成母集団は宮沢賢治の「雨ニモマケズ、風ニモマケズ･･･」の言葉を心に刻み（？）、頑張りました。

今回のゲストランナーはパンチ佐藤さんで楽しいトークによりやる気を出して頑張った団員及び母集団員。楽しくゴールを目指して走りました。

ただし、やる気はあってもいくらウォーミングアップをしても体がすぐに冷えてしまう状態。団員をはじめ、母集団の方々も震えが止まらない状態でした。応援に駆けつけてくれた、川畑コーチも「団員達が風邪をひかなければいいな」と思いながら、団員達に向かって必死の応援をしてくれました。

そんな天気にも負けずに我らが東出コーチも女子１０ｋｍに出場し、第２位という輝かしい成績をおさめていました。

沿道では、みんなの頑張りに対して、大きな拍手や声援がとんでいました。

結果は次の通りです。

【１～３年男子２ｋｍ】
貝塚　創１０分４０秒

【４～６年男子２ｋｍ】
赤石　晃介　７分４４秒　　角　祐星　８分４２秒　　谷地　大輝　８分２７秒

【４～６年女子２ｋｍ】
角　美宥　９分１０秒　　貝塚　遥花１１分３９秒　　木村美沙妃　８分４５秒　　能登　杏奈　９分２５秒

【ジョギング２ｋｍ】
谷地　純加１１分１９秒　　木村めぐみ１１分１９秒　　能登　大貴１１分２０秒
能登　博子１２分２４秒　　谷地　弘美１２分２４秒　　（谷地　快斗１２分２４秒）　　大鹿　慎司１３分３８秒

【女子３９歳以下　１０ｋｍ】
東出さおり（陸上競技コーチ）　第２位　４４分２２秒

みんなで　ハイポーズ！

雨の中のウォーミングアップ。
体を温めても、冷たい雨が当たり思うようにアップができない状態だが、ウォーミングアップは、とても大事なので頑張りました。

みんな、頑張りました!!

女子39歳以下10km2位

東出コーチ
おめでとう！

パンチ佐藤さんと一緒に

大健闘!!　マエダカップちびっこマラソン

１０月９日（月）の体育の日、むつ市で行なわれた「第２回マエダカップちびっこマラソン大会」に尾駮スポーツ少年団から６名の団員が参加しました。当日は、前日の雨も上がり秋晴れでしたが風が強く、団員達にとってはちょっと大変な天候でした。

東出コーチも応援に来て団員達を励ましてくれました。今回のマエダカップは昨年度から大会に参加して欲しいということで十和田の駒街道マラソンと重ならなかったので参加することができました。スポーツ少年団名義で参加しているのは尾駮スポーツ少年団だけで、他の参加している小学生は学校単位での参加でした。

陸上競技クラブ最後の大会。今まで指導を受けてきた団員達は、自分の力を発揮しようと一生懸命走りきりました。

結果は次の通りです。

【１年生男子１ｋｍ】
（赤石　晃州　　記録　４分４４秒〈第７位〉）
【２年生男子１ｋｍ】
木村　陸人　　記録　４分０２秒〈第４位〉
山田　雅晴　　記録　５分５２秒
【３年生女子１．５ｋｍ】
谷地　純加　　記録　７分５２秒
【５年生男子２ｋｍ】
赤石　晃介　　記録　７分３２秒〈第３位〉
【６年生男子２ｋｍ】
谷地　大輝　　記録　８分３７秒

泊小学校の５年中村一翔君と晃介君のお兄さん６年赤石晃樹君も参加していました。

ちなみに、各学年の優勝タイムは次の通りでした。（参考にしてみて下さい）

１年男子	**１　km**	**４分２６秒**	**１年女子**	**１　km**	**４分３３秒**
２年男子	**１　km**	**３分５６秒**	**２年女子**	**１　km**	**４分２５秒**
３年男子	**１．５km**	**５分４７秒**	**３年女子**	**１．５km**	**６分０７秒**
４年男子	**１．５km**	**５分３５秒**	**４年女子**	**１．５km**	**５分４０秒**
５年男子	**２　km**	**７分２０秒**	**５年女子**	**２　km**	**７分３４秒**
６年男子	**２　km**	**６分５９秒**	**６年女子**	**２　km**	**７分３７秒**
中１男子	**３　km**	**１０分０２秒**	**中１女子**	**３　km**	**１１分３３秒**
中２男子	**３　km**	**９分２５秒**	**中２女子**	**３　km**	**１１分２２秒**
中３男子	**３　km**	**９分４２秒**	**中３女子**	**３　km**	**１１分１８秒**

尾駮子ども会へ協力!! ～ｽﾎﾟ少団員　華麗なる走り！～

１０月１日（日）六ヶ所村子ども会駅伝大会がありました。当日は秋晴れの中、泊地区、平沼地区、倉内地区、千歳平地区、尾駮地区で５地区合計７チームにおいて競技が開催されました。

子ども会の駅伝大会なのですが、尾駮子ども会から尾駮スポーツ少年団へ駅伝に参加してくれる団員を選んで欲しいと要請があり、子ども会に加入などについては関係なく、尾駮スポーツ少年団の中から１２名中８名の団員が協力・参加してくれました。スポーツ少年団の活動を普段から楽しく行なっている団員達は、自分の力を試すとともに、楽しみながら一生懸命頑張っていました。また、１年生から６年生ということでレース展開も応援している保護者やコーチ達もわくわくしていたようでした。団員の中にはすばらしい記録も出て、満面の笑みを浮べていました。

【駅伝選手名簿】※尾駮スポーツ少年団のみ掲載

第１区	**５５０ｍ**	**川畑　瑛資**	**２分４７秒**	**第４区**	**５５０ｍ**	**立花　眞穂**	**２分２７秒**
第６区	**５５０ｍ**	**竹越　有希**	**２分３８秒**	**第７区**	**１１００ｍ**	**木村　陸人**	**４分２３秒**
第８区	**１１００ｍ**	**角　美 宥**	**４分３６秒**	**第１０区**	**１１００ｍ**	**松尾穂乃香**	**４分５７秒**
第１１区	**１１００ｍ**	**木村美紗妃**	**４分３１秒**	**第１２区**	**２２００ｍ**	**谷地　大輝**	**９分２４秒**

走ったみんなで力をあわせて・・・！
団員をはじめ、尾駮の子ども達一人一人が頑張りました。

第７区の木村陸人君と第８区の角美宥さんは、区間賞をいただきました。
また、第７区を走った木村陸人君は、２年生ですが４年生の区を走りました。

※泊地区では、赤石晃介君が第９区で出場していました。区間賞をとっていました。おめでとう！
泊Ａ　第９区１１００ｍ　赤石晃介　４分０５秒

このような、地域への協力も尾駮スポーツ少年団として行ない、地域にあるスポーツ少年団として認められ、子どもの健全育成に努めていければと思います。

みんなで綺麗に整理・整頓

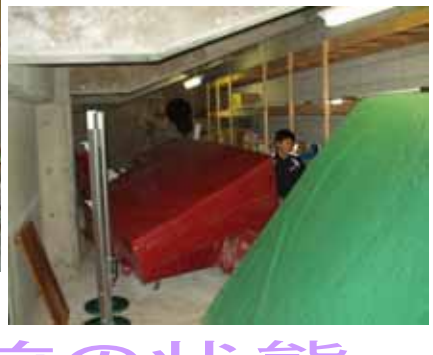
１０月１８日（水）団員と育成母集団で大石運動公園にある陸上競技場の用具庫の整理整頓をしました。半年に渡って尾駮スポーツ少年団陸上競技クラブが使用してきて、感謝の気持ちとともに来年もよろしくお願いする気持ちで行いました。

普段の活動をしている時は、きちんと在ったところへ返すようにしてきましたが、他の団体等によりもともとの在った場所とは異なるところに在ったり、整理整頓をされないままに放置されていたりと大変な様子でした。

みんなで使うものですから、大事に丁寧に扱うことが大事です。尾駮スポーツ少年団も「整理整頓」「感謝の心」をもっていける団員になって欲しいとこれからの育成に改めて思うことができました。他の団体にも「利用するうえでの心がけ」を守って欲しいと感じました。

また、今回小さい学年の面倒を６年女子４名がリーダーとなり時間交代で面倒を見ていました。とても和やかな雰囲気で楽しく活動をさせていました。

この日の参加団員は１３名、育成母集団が１２名でした。



片付け前の状態　　片付け後の状態

みんなで楽しくレクリエーション！

１０月２１日（土）に「第２回レクリエーション　ボウリング大会」行なわれました。参加人数４９名。団員２６名、育成母集団２３名で楽しいひと時を送りました。

始球式は杏奈さんが緊張の中、投球してゲームがスタート。各レーンではいろいろと珍プレー、好プレーがあったようです。ボールの重さに負けまいと小さな団員達は必死でした。また、育成母集団の方々は青春時代を思い出したかのようにナイスプレーが続出。子ども達の見本となるようなフォームで投げていました。終了後には表彰式が行なわれ、大きな拍手に包まれました。結果は次のとおりです（８位まで）。

【団員の部】

１位	能登　杏奈	２２４Ｐ
２位	木村美紗妃	２２０Ｐ
３位	能登　大貴	１８９Ｐ
４位	能登谷鞠菜	１８７Ｐ
５位	野坂　茉未	１７２Ｐ
６位	谷地　大輝	１６４Ｐ
７位	高橋　美波	１６７Ｐ
８位	和田　悠花	１６０Ｐ

【育成母集団の部】

１位	木村　政樹	３１８Ｐ
２位	能登谷　清	３１６Ｐ
３位	和田　晃	２８８Ｐ
４位	谷地　治	２８５Ｐ
５位	野坂　聖博	２８４Ｐ
６位	能登　博子	２８４Ｐ
７位	竹越　恒則	２７３Ｐ
８位	貝塚真登花	２７２Ｐ

また、スポーツ少年団ではいろいろな活動を計画しています。その時は団員だけではなく、育成母集団の方々も参加をしてみて下さい。
いろいろと交流ができ、子どもと大人を知るよい機会になると思います。

【編集後記】

指導者は子どもの「運動有能感」の形成を目指す

運動が「得意」「苦手」「好き」「嫌い」などとよく耳にすることがあります。特に運動が「苦手」「嫌い」という子どもは運動に対する自信が無いからと考えます。**運動を通して「やれるかな」「やればできるかな」「できた」「うれしい」「楽しくなってきた」「好きになった」「得意だ」「もっとやってみよう」という子どもが運動に対する自信をもってくることを「運動有能感」**と言います。

スポーツ少年団の活動の中で子どもが自信を持つことができるようになれば、子ども自身が積極的に運動（スポーツ）に取り組むことになります。指導者は、この「運動有能感」を育て、高めてあげることがとても大事なことになるのです。

指導者は次の「３つの観点」を育て高めていくことが重要とされます。

１つめは**「身体的有能さの認知」**。子どもが自分自身の運動能力や運動技術をどれくらい肯定的に捉えているかです。指導者は子どもの能力に応じた指導の工夫や運動適正を判断することが必要とされます。

【指導者のポイント：子どもの運動能力を知る】

２つめは**「統制感」**。子どもが自分の努力や練習によってできるようになる意識です。指導者は、子どもに対して最初から高い目標を設定するのではなく、徐々に小さな壁を乗り越えていくように子どもに設定していくことが大事です。その達成感を子どもと一緒に分かち合うことが大事と考えられます。

【指導者のポイント：子どもに目標を与える】

３つめは**「受容感」**。子どもが仲間や指導者に受け入られているという意識です。このことに対しても、常に子どもの様子を見て声がけや仲間同士での声の掛け合いが大事になってきます。

【指導者のポイント：子どもを誉め、励ます】

これらの観点をもとに、指導者はスポーツ少年団で子どもにスポーツを通じて、スポーツの良さを気付かせていく必要があるのです。スポーツ少年団の活動を通して「できた」「やった」という子どもの喜びや達成感を運動の上達や成功の体験が子どもの自信につながっていくことになります。

「運動有能感」を子どもが形成して行けば、子どもは運動（スポーツ）が好きになり、「苦手」や「嫌い」という言葉が減っていくことでしょう。

これは、運動だけではなく、家の中での役割（手伝い）や学校においての役割、もちろん学習においても大事なことといえるでしょう。家庭でも子どもにいろいろな**「有能感」**を育ててみませんか。

お知らせ

１１月から「さわやかクラブ」の活動になります。そこで、第２回の総会を実施します。詳しいことは、別紙文書でお知らせします。１１月６日【月】１９：００から中央公民館会議室で行いますので、通年加入者団員の保護者（育成母集団）は参加下さいますようお願いいたします。

退団のお知らせ

１０月３１日をもって、前期加入団員及び育成母集団の方々が退団することになりましたのでお知らせします。

（団　　員）　１年　高橋　政斗君　　５年　木村　南美さん

（育成母集団）　高橋武美さん　　木村和宏さん

短い間でしたが、参加・ご協力ありがとうございました。また、機会がありましたら、一緒にスポーツを楽しみましょう。

【次回の掲載予定】

１０月２８日実施の「第２回団員学習会」と「地域奉仕作業」

１１月　６日実施予定の「第２回尾駮スポーツ少年団総会」

１１月　７日から始まる「さわやかスポーツ」特集　　の予定です。

後期からの活動も、
みんなで楽しく活動
しましょうね。